

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和2年1月14日

協議会名: 石狩市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
石狩市	<p>【浜益南北方面】 予約制デマンド方式 雄冬や柏木などの各戸から幹線交通に接続または浜益温泉や診療所などまで運行</p> <p>【浜益東方面】 予約制デマンド方式 浜益、柏木、川下、実田、御料地各戸から幹線交通に接続または浜益温泉、診療所などまで運行</p> <p>【厚田方面】 予約制デマンド方式 浜益区内各戸から北海道中央バス札厚線に接続</p>	平成30年7月に浜益区民に対し、アンケート調査を行い、住民のニーズ把握に努めた。利便性向上に向けての改善については研究段階であるため、利用者の増加につなげることができなかった。	B 事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。 特に、浜益南北方面、厚田方面では補助対象外となる運行が多かった。	C 【事業の目標】 年間利用者数(10月～9月) 目標:1,493人 実績:1,232人 目標よりも実績は少なかつた。要因としては、周知不足により、利用者増につながらなかったことが考えられる。	引き続き、住民のニーズの把握に努め、利便性等向上に向けて改善を図っていくとともに、利用者増に向けて回覧等で周知を図る。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和2年1月14日

協議会名:石狩市地域公共交通会議

評価対象事業名:地域公共交通バリア解消促進等事業(バリアフリー化設備等整備事業)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
ダイコク交通株式会社	ユニバーサルデザイン車両7 台導入		A	計画通り事業は適切に実施 された	A ユニバーサルデザインタク シー車両を増加させること で、高齢者や障がい者の移 動の円滑化が図られた。	車椅子のまま乗車いただく際の 効率化を図り、より利用しやす い環境を整える。